

第30回林忠彦賞

Hayashi Tadahiko Award

作品募集

2020年・2021年の2年間で募集対象になります

2021年 12月31日(金)必着!!

社会は心を撃つ写真をさがしています

Who is the next?



第29回(前回)受賞作「私の知らない母」 笠木 絵津子

【賞】

ブロンズ像(笹戸千津子作「爽」)及び賞金100万円

【選考委員】

大石芳野(写真家)

笠原美智子((公財)石橋財団アーティゾン美術館副館長)

河野和典((公社)日本写真協会出版広報委員)

小林紀晴(写真家)

有田順一(周南市美術博物館館長)

敬称略・五十音順

時代を共有する写真を撮り続けた林忠彦。

林の精神を継承し、それを乗り越え未来を切り開く
写真家の発掘を目的に募集します。



林 忠彦(1918~1990)

山口県周南市生まれ。代表作「太宰治」「織田作之助」らの作品で認められ、20誌以上の雑誌に発表する売れっ子作家となる。「日本の作家」「カストリ時代」など次々と発表。一方で日本写真協会の母体となる「写真家集団」発足に参加、秋山庄太郎らと二科会写真部を創設するなど、プロ・アマを越えて写真家の育成にも力を注いだ。

■新型コロナウイルス感染拡大など、今後の状況によっては変更等も考えられます。最新の情報はホームページでご確認ください。

主催 / 公益財団法人周南市文化振興財団 共催 / KRY山口放送 後援 / 読売新聞社 協力 / 富士フイルム株式会社